

たましんレポート 2015.6 TAMASHIN REPORT

[平成27年4月1日～6月30日]

お客さまとともに「ふるさと多摩」の未来へ



理事長からのごあいさつ

いつも〈たましん〉をご愛顧いただきありがとうございます。平成27年4月から6月までの私たちの取り組みとその結果をご報告いたします。皆さまからの率直なご意見をこれからの活動に活かしてまいります。

「プレミアム付商品券」の取扱いに関するお詫び

今般、弊金庫が受託した「プレミアム付商品券」販売事業において、弊金庫職員等による事前購入及び店舗外販売等の事象が発生いたしました。このことは、購入を希望されるお客さまに対して著しく公平性を欠くものであり、信頼・信用のもとにお取引いただいているお客さまにご心配とご迷惑をかける行為でありました。深く反省し、心からお詫び申し上げます。

弊金庫としましては、本件を重く受け止め、業務管理態勢の強化やコンプライアンス意識のさらなる醸成など経営管理態勢を徹底し、お客さま及び地域からの信頼回復を目指して、役職員一同努力してまいります。

引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 **八木 敏郎**

ふるさと多摩

多摩ニュータウン

「まちは生きている」～多摩ニュータウンの昨日・今日・明日～

中央大学総合政策学部教授 公共政策研究科委員長
細野 助博



多摩ニュータウンは進取の気風が信条で、「ニュータウン」の名が色あせないように変幻自在に変わっていきます。1971年に諏訪永山地区から入居が開始されたニュータウンは、「第4山の手」と持ち上げられ、「オールタウン」と揶揄されながら、どっこいしぶとく44年の歴史を刻み、若い世代を中心にまだ住民は増え続けています。住民の多くはバブル期に入居した団塊の世代で私もその一人。サンリオピューロランド、ベネッセ本社、首都大学東京キャンパス、三井アウトレットパークと多様なランドマークが点在し、多摩地域に個性的で魅力的な彩りを与え、世界中から人を迎えています。

- ① パルテノン大通りとパルテノン多摩。
- ② 緑豊かな多摩中央公園から望む多摩センター駅方面。多くの商業施設や企業が立地する。
- ③ 南大沢駅周辺の様子。アウトレットモールや大学の立地により若者でにぎわう。

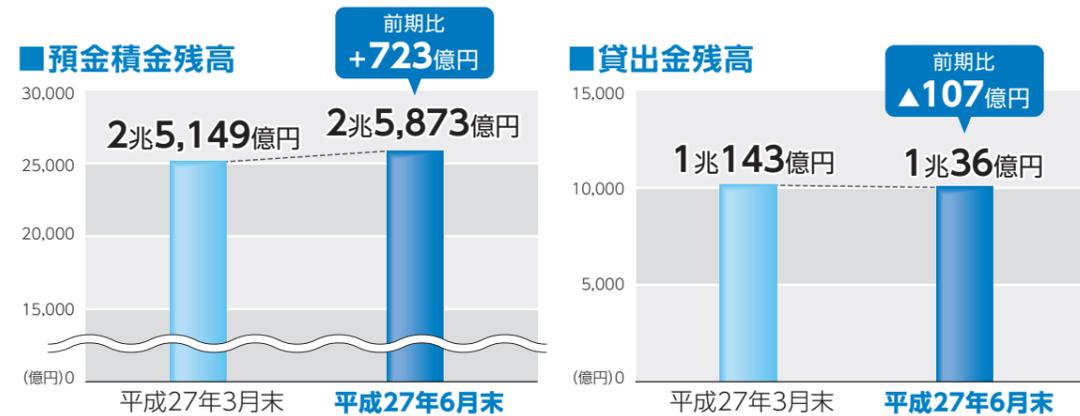
写真提供：①③ 筆者、② 多摩市

【預金・貸出金について】

預金は723億円増加しましたが、貸出金は107億円減少しました。

預金積金残高は、3月末より723億円増加し2兆5,873億円となりました。
貸出金残高は、地域の皆さまが抱える課題の解決に積極的に取り組んだものの、3月末より107億円減少し、1兆36億円となりました。内訳をみると、事業性のご融資は87億円減少し、個人のお客さまのご融資は19億円の減少となっています。
多くのお客さまの悩みや課題に応えられるよう、より一層行動力を増して取り組んでまいります。

※個人のお客さまへのご融資には、個人事業者向け住宅資金・消費資金等が含まれます。



【損益について】

業務純益は20億円、当期純利益は15億円となりました。

業務粗利益は、有価証券利息配当金が増加したものの、貸出金利息の減少や国債等債券売却損等が増加したことにより、前年同期比43百万円減少の89億円となりました。一方、業務純益は、経費が5億円減少したことにより前年同期比4億円増加の20億円となりました。

また、臨時損益では、個別貸倒引当金繰入額の減少により、前年同期比6億円の増加となりました。

その結果、経常利益は前年同期比11億円増加の23億円、当期純利益は前年同期比7億円増加の15億円となりました。

※貸倒引当金については、平成27年6月末の各債務者区分ごとの残高・分類額に平成27年3月末の引当率を乗じて算出しております。

■ 損益の状況

(単位:百万円)

| 科目 | 平成26年6月期 (平成26年4月1日～6月30日) | 平成27年6月期 (平成27年4月1日～6月30日) | 増減額 |
|--------------|-------------------------------|-------------------------------|-------|
| 業務粗利益 | 9,021 | 8,978 | △ 43 |
| うち資金利益 | 8,346 | 8,414 | 67 |
| うち役員取引等利益 | 501 | 539 | 38 |
| うちその他業務利益 | 173 | 24 | △ 149 |
| 一般貸倒引当金繰入額 | △ 8 | 16 | 24 |
| 経費 | 7,480 | 6,948 | △ 531 |
| 業務純益 | 1,549 | 2,012 | 463 |
| コア業務純益 | 1,459 | 2,018 | 559 |
| 臨時損益 | △ 302 | 335 | 638 |
| うち個別貸倒引当金繰入額 | 902 | 250 | △ 651 |
| 経常利益 | 1,245 | 2,346 | 1,101 |
| 当期純利益 | 809 | 1,586 | 777 |

【有価証券について】

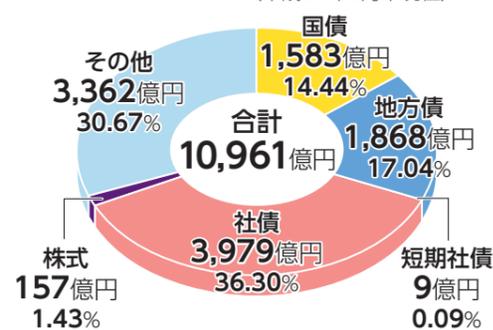
資金運用については、各種リスク管理を行ったうえで国内外の債券を中心に安定した運用を心がけています。

国内の債券を中心に株式や外国証券等に分散投資したポートフォリオを構築しています。円安・株高が進行した一方で、国内金利の上昇が限定的であったことから、保有有価証券の評価額は262億円になりました。

- ※1 有価証券の種類別残高は期末日における取得原価等であり、貸借対照表計上額と異なります。
- ※2 有価証券の評価差額は、期末日における取得原価等と時価等の差額です。
- ※3 右記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

■ 有価証券の種類別残高内訳

(平成27年6月末現在)



■ 有価証券の評価差額

(単位:億円)

| | | 平成27年3月末 | | 平成27年6月末 | | 増減 |
|------|-----|----------|--------|----------|------|------|
| | | 評価差額 | 取得原価等 | 時価等 | 評価差額 | |
| 有価証券 | 株式 | 94 | 157 | 262 | 105 | 10 |
| | 債券 | 116 | 7,441 | 7,547 | 106 | △ 10 |
| | その他 | 67 | 3,362 | 3,413 | 50 | △ 16 |
| 合計 | | 277 | 10,961 | 11,223 | 262 | △ 15 |

【不良債権について】

不良債権比率は6.41%となりました。

前向きに事業に取り組むお客さまの悩みや課題を共有し、解決することが、たましんの目指す不良債権への取り組みです。その取り組みの効果が表れ、お客さまの業況も徐々に改善方向にあります。その結果、金融再生法開示債権のうち正常債権を除く開示額は平成27年3月末より減少し647億円となり、不良債権比率は0.09ポイント低下し6.41%となりました。今後もお客さまのさらなる課題解決・業況改善のため、金融面・非金融面の幅広い支援を積極的に行ってまいります。

- ※1 金融再生法開示債権は、貸出金のほか、外国為替、債務保証見返、仮払金、未収利息、当金庫が保証する私募債を対象としています。
- ※2 債権残高は、倒産・延滞や決算期の到来等の事象の発生の都度、実施された自己査定結果に基づいています。
- ※3 自己査定で無価値または回収不能と判断された債権については部分直接償却予定額として、平成27年6月末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」から、4億円を控除しています。
- ※4 要管理債権の残高はありません。

■ 債権総額と内訳

(億円) 0 1,000 2,000 3,000 4,000 5,000 6,000 7,000 8,000 9,000 10,000 11,000 12,000



たましんの平成27年6月末の不良債権は647億円ですが、このうちの78.33%は担保・保証や貸倒引当金によって保全されています。残りの21.66%にあたる140億円についても、自己資本により、全額カバーされています。

●「2015 SOHOリレーフォーラム in立川」開催

6月22日、創業支援センターTAMA特別企画として「2015 SOHOリレーフォーラム in立川」を開催しました。SOHO施設、シェアオフィス運営の事例発表やパネルディスカッションのほか、見学ツアー、交流会を行いました。



パネルディスカッションの様子

●「事業承継サロン」開催

日野市、昭島市とともに、新たに「事業承継サロン」を開催しました。事業承継を無事に終えた先代社長や後継者の方を講師に迎え、体験談を語っていただきました。



後継者が語る事業承継

●公的補助金説明会の開催

多摩地域の地方公共団体と連携し、「ものづくり補助金」「創業促進補助金」などの施策説明会および補助金申請に向けた個別相談会を開催しました。説明会には429名の方が参加されました。採択件数は、認定支援機関として東京都内で最多となりました。*

*中小企業庁「平成26年度補正ものづくり・商業・サービス革新補助金1次公募」採択一覧より集計



説明会の様子

●「グランLife・パス」開始

4月15日より、充実したセカンドライフのためのトータルサポート「グランLife・パス」を開始しました。マネープラン、年金、健康・介護、贈与・遺言・相続などの無料相談をはじめ、たましんのサービスメニューをご紹介します。



サービスが一目でわかるパンフレットをご用意

●相続あんしん館オープン

4月15日、相続に関するお悩みにお応えする相談窓口「相続あんしん館」を新たに開設しました。遺言・相続・贈与といったライフエンディングへの悩みや不安に答えています。



じっくりご相談できます

●遺言代用信託の取扱開始

6月1日より、相続の際に、当面の生活費や葬儀費用などすぐに必要になるお金を、あらかじめ指定した家族に一括して支払う信託商品の取扱いを開始しました。



一時金給付型遺言代用信託
しんきん「思い伝える信託」

●「TAMA地方創生スクール」開講

「地域経済分析システム(RESAS) ^{リーサス}」を活用して、地域の経済・社会の姿をデータより捉え、地方創生のための総合戦略立案に繋げることを目的として、地方公共団体を対象に「TAMA地方創生スクール」を開講しました(全5回)。



ガイダンスの様子

●「福生市における地方創生に関する連携協定」締結

7月3日、福生市と「福生市における地方創生に関する連携協定」を締結しました。創業や定住化促進など地方創生に向けた取り組みを行い、地域経済および雇用の活性化などを図っています。



締結式 加藤福生市長と八木理事長

たましんレポート 2015年6月期 多摩信用金庫

〒190-8681
東京都立川市曙町2丁目8番28号
TEL:(042)526-1111(大代表)
<http://www.tamashin.jp>
発行:平成27年8月



お客さまの幸せづくり
たましん

本誌に関するお問い合わせは

お客さま照会センター
フリーダイヤル:0120-187-329

たましんホームページでも本誌やたましんに
に関するご意見を承っております。

*RISURUはたましんのイメージキャラクターです。

RISURU ©2003, 2015 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No. G561415

